



報道関係者各位

令和8年7月1日
三井共同建設コンサルタント株式会社

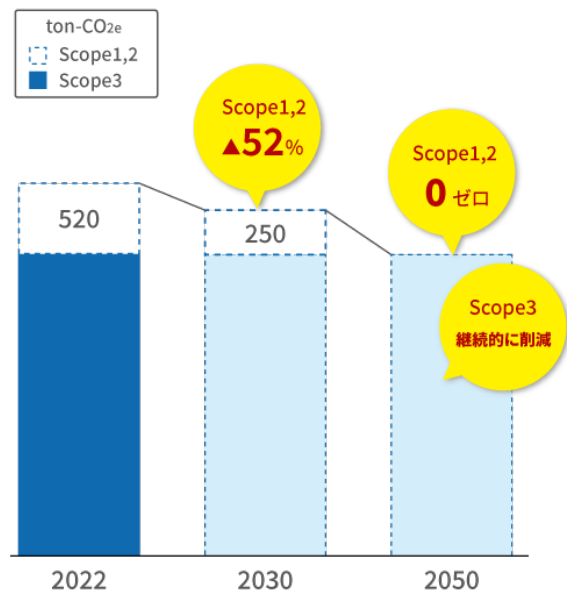
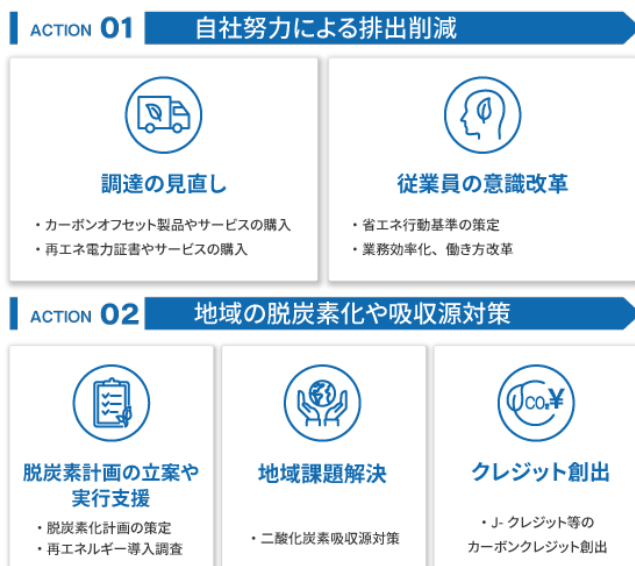
「MCC2050年カーボンニュートラルビジョン」

- 2050年カーボンニュートラルに向けた取組み -

三井共同建設コンサルタント株式会社(本社:東京都品川区 代表取締役社長:中野宇助)は、経営理念に「人、環境、より良い地球社会への貢献」を掲げ、気候変動の緩和や適応に向けた対策等、地球規模で対処が必要な課題解決に取り組んでいるところです。その取組みとして「MCC2050年カーボンニュートラルビジョン」を発表いたします。

本リリースのポイント

- ① 当社(MCC)の事業活動に伴う温室効果ガスの年間排出量は、CO₂換算で Scope1,2 が約 520 トン、Scope3 が約 5,550 トンです(2022 年事業年度実績)。
- ② これらの排出のうち、調達の見直しや省エネ対策による自社努力により、Scope1,2 の排出量を 2030 年度までに 2022 年度比約 52%削減、2050 年度に Scope1,2 の排出量の実質ゼロ、および Scope3 の継続的な削減をめざします。
- ③ さらに、弊社の事業を通じた地域の脱炭素化や吸収源対策に取り組むことで、2050 年の日本の温室効果ガス実質排出量ゼロに貢献します。



【本件に関するお問い合わせ先】

三井共同建設コンサルタント株式会社 事業推進部 新規事業戦略室 TEL : 03-3495-1321 (担当: 吉田 恭平)